

2022年10月31日

News Release

Hyundai、アフターセールス体制の品質向上を目指し Hyundai AS Network Maintenance workshops Kick-off Meeting を開催



Hyundai Mobility Japan 株式会社（本社：神奈川県横浜市西区、以下 Hyundai）は、全国の Hyundai 指定協力整備工場の担当者へ向けた「Hyundai AS Network Maintenance workshops Kick-off Meeting」を 2022 年 10 月 31 日（月）に開催しました。

オンラインで車両を販売する Hyundai にとって、協力整備工場はお客様に安心して車両を購入・利用いただくための重要なアフターセールス（AS）拠点であり、現在 30 の工場と連携を行っています（2022 年 10 月末時点）。また、Hyundai では現在、協力整備工場のスタッフに向けた技術トレーニングを行うなど、協力整備工場における EV 知識・整備技術の向上を図り、工場間の情報・技術格差を是正、さらに全国の協力整備工場間のネットワークを強化することで EV 市場全体の発展を目指しています。

そして「Hyundai AS Network Maintenance workshops Kick-off Meeting」は、協力整備工場におけるブランド戦略・アフターサービス情報の共有を行い、全工場のアフターセールス体制の品質向上を目的として開催しました。



当日のプログラムでは、第一部にて購入相談から納車、整備等全てのサービスを提供し、全国の協力整備工場とのハブ機能としての役割を持つ「Hyundai Customer Experience Center 横浜」にて施設紹介やトレーニングデモの実施を行いました。第二部は新横浜プリンスホテルで Hyundai Mobility Japan 各部門の担当者より Hyundai のブランド戦略やセールス戦略の説明、AS 関連の各プログラムにまつわるセミナーを実施しました。

今後もこのような取り組みを通じて、全国どの場所でもお客様に安心して Hyundai の車両をご利用いただくことのできる、高品質なアフターサービスの提供を目指します。

【Hyundai AS Network Maintenance workshops Kick-off Meeting】

<開催概要>

開催日 : 2022年10月31日(月)
主催 : Hyundai Mobility Japan
会場 : Hyundai Customer Experience Center 横浜/新横浜プリンスホテル
参加者 : 全国の協力整備工場担当者

<プログラム>

■第一部：Hyundai Customer Experience Center 横浜 見学

- ・ZEV 専用工場設備紹介 など

■第二部：新横浜プリンスホテルでのセミナー

- ・主催者挨拶
- ・Hyundai ブランド戦略/セールス戦略について
- ・AS 提携 Network 協力整備工場の全国展開について
- ・AS サービスプログラム概要 など

Hyundai Customer Experience Center 横浜について

「Hyundai Customer Experience Center 横浜（以下、CXC 横浜）」は、オンライン販売のサポート、およびお客様視点で様々なニーズへ柔軟に対応するための新しいコンセプトの施設です。Hyundai の EV 「IONIQ 5」、FCEV 「NEXO」の購入相談に加えて車両展示、試乗体験、納車、整備等、全てのサービスを提供しています。一貫したサービスの提供によりお客様と持続的なつながりを持ち、単なる ZEV を経験するだけの空間としてではなく、クリーンモビリティに関するアイデアや様々な出会いが拡大していく空間となるような運営を目指しています。

名称 : Hyundai Customer Experience Center 横浜

所在地 : 神奈川県横浜市港北区北新横浜 2 丁目 2 - 1

営業時間 : 10:00~18:00

定休日 : 毎週月曜日 ※それ以外にも定休日となる場合がございます

<ZEV の専門メンテナンスが可能なクリーンなアフターサービス空間>

CXC 横浜の ZEV 専用整備工場には、排気ガスの排出のないクリーンな ZEV のイメージを反映。お客様に安心してご利用いただくため、ショールームおよびラウンジからも整備工場での車両整備状況をご覧いただくことができます。この整備工場には整備用リフト 4 基、ホイールアライメント、タイヤチェンジャーおよび ZEV 整備のための専用安全装備も保有しています。また、Hyundai 用スペシャルツールや駆動用バッテリー脱着可能な設備機器も備えております。

さらに CXC 横浜は全国の協力整備工場とのハブ機能としての役割も備えており、サービスフロントアドバイザーやスタッフの研修施設としてのトレーニングルームも設置されています。ここで ZEV 専門の整備リソースを養成し、どの場所でもお客様が安心してご利用いただけるよう均一な整備サービスを提供します。

EV 「IONIQ 5 (アイオニック ファイブ)」

「IONIQ 5」は、ジョルジェット・ジウジアーロ (Giorgetto Giugiaro) による 1974 年型ポニーコンセプトをオマージュしたモデルです。Hyundai の過去と現在、そして未来を繋ぐ「Timeless value、時間を超えた価値」というコンセプトから生まれました。さらに、サステナブルかつ革新的な機能の搭載や広い空間性を実現したことで、新しい EV エクスペリエンスを提供します。また、既に販売されている海外では高く評価されており、様々な賞※を受賞しております。

※2022 German Car of the Year、UK Car of the Year 2022、2022 World Car of the Year、2022 World Electric Vehicle of the Year、2022 World Car Design of the Year

<https://www.hyundai.com/jp/ioniq5>

FCEV 「NEXO (ネッソ)」

独自の技術で開発した「FCEV 専用システム」を使用した水素電気自動車の NEXO は、2018 年発売以来 FCEV のトップセラーとなっております。2019 年のアメリカの「WardsAuto 10 ベストエンジン」に選定され、また FCEV としては唯一 4 年連続で米国 IIHS 最高ランクを獲得しており、クリーンであるのみならず、その安全性と耐久性も評価されました。

<https://www.hyundai.com/jp/nexo>

Hyundai (ヒョンデ) について

1967 年に設立された Hyundai Motor Company は、世界 200 カ国以上でトップクラスの自動車とモビリティサービスを提供し全世界で 12 万人以上の従業員を雇用しています。また、より持続可能な未来の到来を見据えた製品ラインアップを強化するとともに、現実のモビリティ課題に対する革新的なソリューションを展開しています。Hyundai は、このプロセスを通じて人と人とのつながりを活性化し「Progress for Humanity (プログレスフォーヒューマニティ)」を掲げ、人類のための進歩に貢献することにより、お客様に質の高い時間を提供するスマートモビリティソリューションプロバイダーを目指しています。

日本法人名 : Hyundai Mobility Japan 株式会社

設立 : 2000 年 1 月 7 日

本社 : 神奈川県横浜市西区みなとみらい 3-6-1 みなとみらいセンタービル 16 階